KENWOOD

LA-1480 CANバスアナライザ
デモ用サンプルソフト操作ガイド

ご注意

1) 本書に記載された内容は、製品改善および技術改良等により将来予告無しに変更することがあります。従って、ご使用の際にはその情報が最新のものであることをご確認ください。

2) 本書に記載された内容や本書記載の製品を実際に利用した際に生じる経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、予めご了承ください。

3) 本書に記載された製品は、一般電子機器に接続される事を想定しています。特別な品質・信頼性が要求され、その故障や誤動作が直接人命を脅かしたり、身体または財産に危害を及ぼす恐れのある装置やシステム（交通機器、安全装置、航空・宇宙機器、原子力制御、生命維持装置を含む医療機器など）に使用をお考えのお客様は、必ず当社販売窓口か販売代理店窓口にご相談願います。

4) 本書に記載された製品は、外国為替および外国貿易管理法に基づく戦略物資に該当します。従って、本書記載の製品を輸出する場合には、同法に基づく日本国政府の輸出許可が必要となりますので、その申請手続きをお取りください。

5) 本書で記述されている会社名や製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本文中では ™および®マークは明記していません。

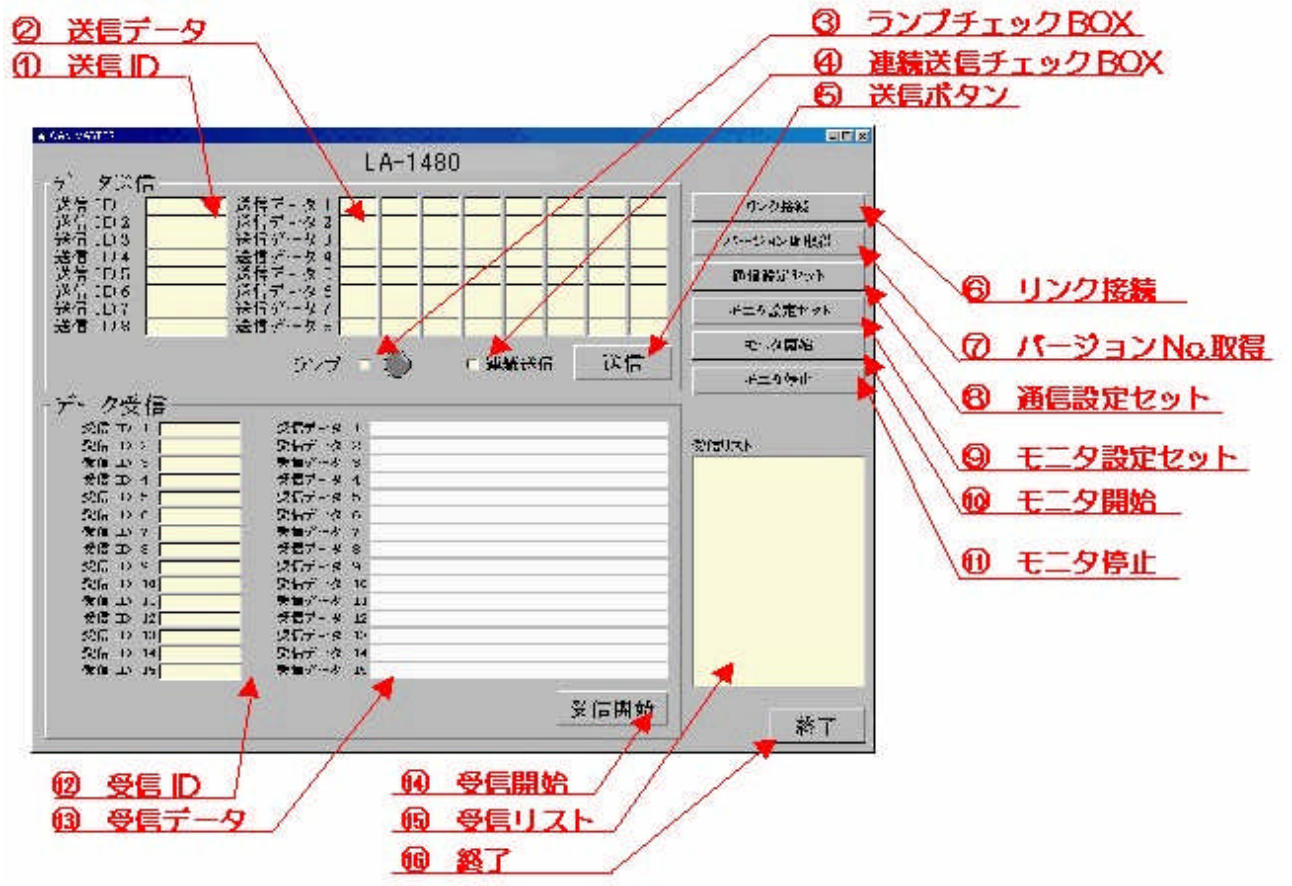
6) 本書の内容については万全を期しておりますが、お気づきの点等がございましたら当社営業所までご連絡ください。（E-mailでのお問合せは、info@kenwoodtmi.co.jpまでお願いします。）

7) 本書に記載された内容を当社に無断で転載または複製することはご遠慮下さい。

目次

1 各部の名称と機能 4
2 データの送信 5
2-1 送信ID設定 5
2-2 送信データ 5
2-3 連続送信/1回送信設定 6
2-4 送信 6
3 データの受信 7
3-1 受信ID設定 7
3-2 受信開始 7
4 その他のコマンド 8
4-1 リンク接続 8
4-2 バージョンNo.取得 8
4-3 通信設定セット 8
4-4 モニタ設定セット 8
4-5 モニタ開始 8
4-6 モニタ停止 8

1　　各部の名称と機能



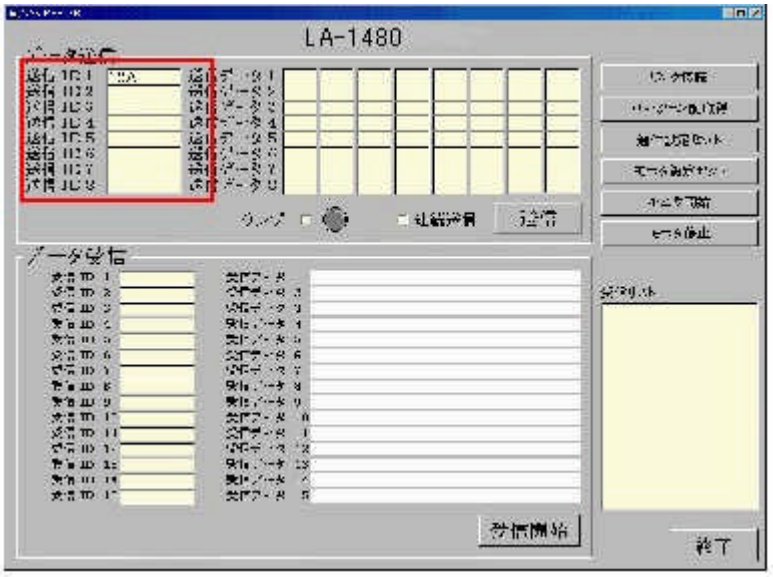
番号	名称	機能
①	送信ID	送信するCANデータのID部を設定します。
②	送信データ	送信するCANデータのデータ部を設定します。
③	ランプチェックBOX	固定データを送信ID、送信データの欄に表示します。
④	連続送信チェックBOX	設定したCAN　ID,ＣＡＮデータを連続で送信します。
⑤	送信ボタン	設定したCANデータを送信します。
⑥	リンク接続	LA-1480との通信を初期化します。
⑦	バージョンNo.取得	LA-1480のバージョン情報を取得します。
⑧	通信設定セット	LA-1480と通信を行う際の通信速度等を設定します。
⑨	モニタ設定セット	CAN通信のモニタを行う為の設定をします。
⑩	モニタ開始	モニタを開始します。
⑪	モニタ停止	モニタを停止します。
⑫	受信ID	受信するCANデータのIDを設定します。
⑬	受信データ	指定したIDのCANデータの表示します。
⑭	受信開始	CANデータの受信を開始します。
⑮	受信リスト	受信しているCANデータを表示します。
⑯	終了	DEMOソフトを終了します。

2　　データの送信

2-1　　送信ID設定

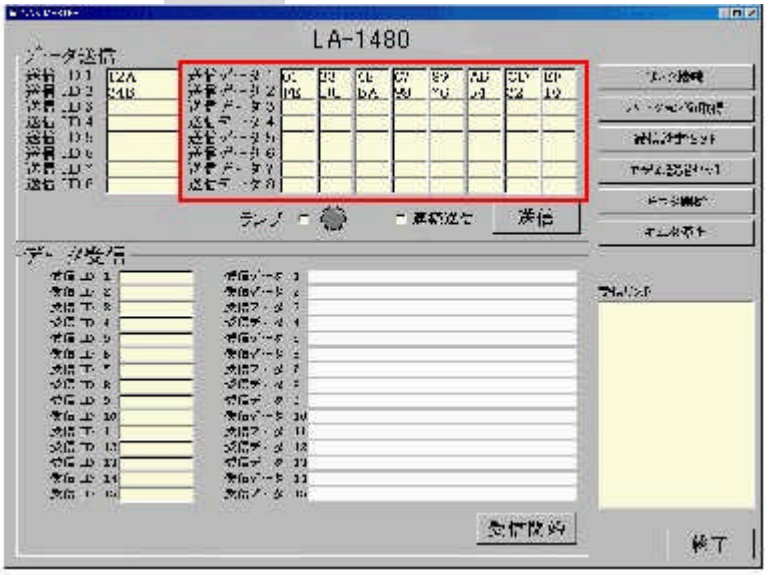
ユーザーが任意に送るCANデータのIDを設定します。IDは16進数，3桁で設定して下さい。最大8データまでのIDが設定できます。ID1、データ1，ID2,データ2・・・ID8、データ8の順に送信します。

送信データIDは”7FF”以下に設定して下さい。



2-2　　送信データ

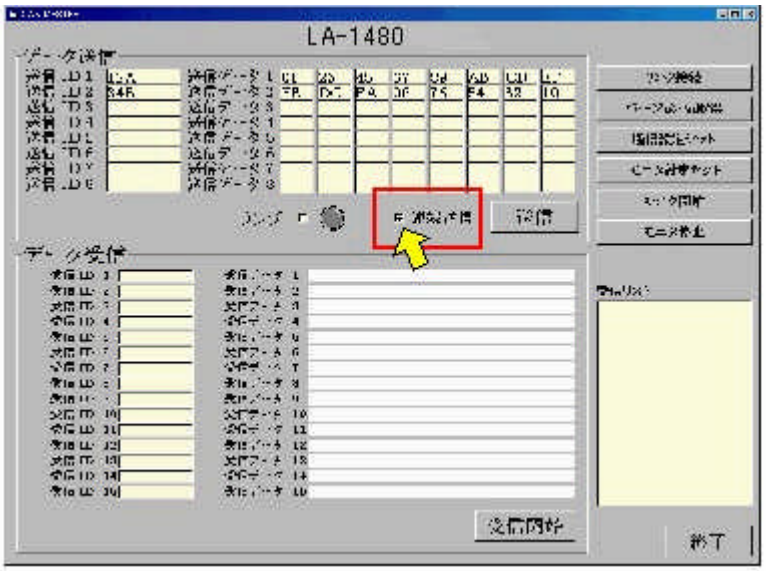
ユーザーが任意に送るCANデータのデータ（最大8データ）を設定します。データは16進数，2桁で設定して下さい。設定データ間の移動は、［Enter］**キーで移動します。**



2-3　連続送信/1回送信設定

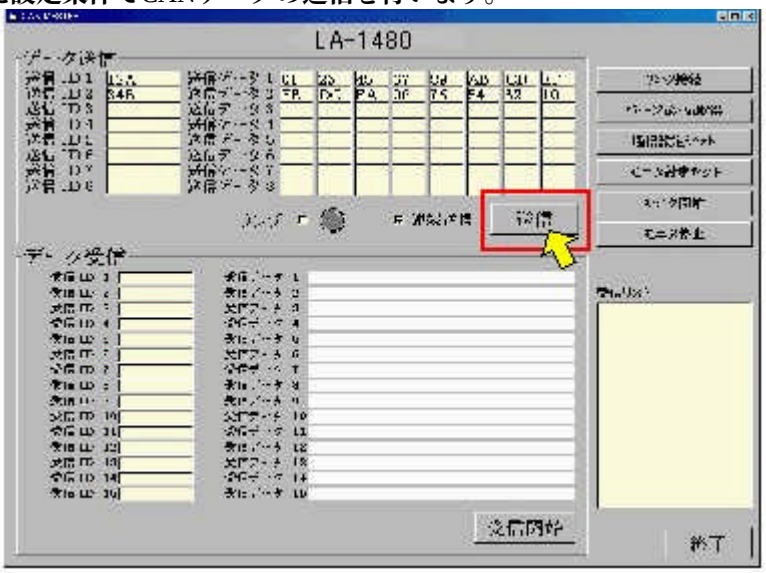
連続送信を行う場合には、連続送信の左にあるチェックBOXをクリックします。チェックマークが付いている時は、連続で10［mSec］毎に送信を行います。

チェックマークが付いていない時は、1度だけ設定したIDとデータを送信します。チェックマークを消すと連続送信が止まります。



2-4　送信

2-3までに行ってきた設定条件でCANデータの送信を行います。

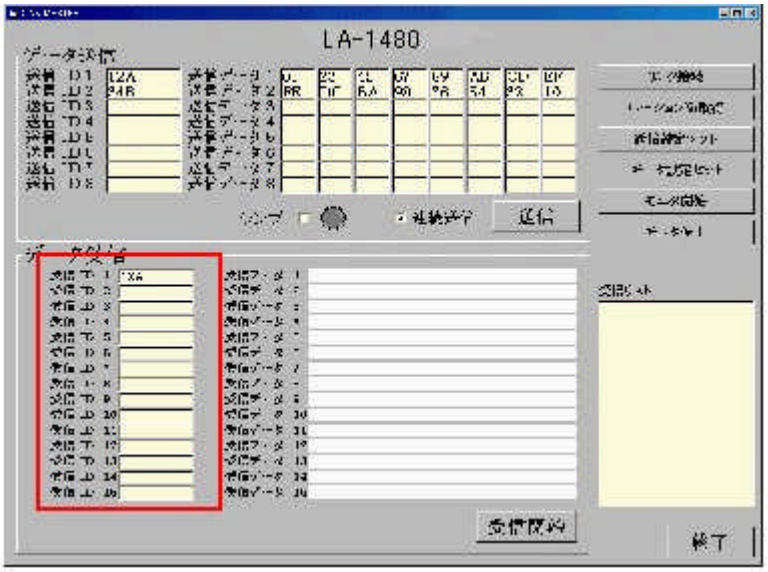


3　データの受信

3-1　受信ID設定

ユーザーが任意にモニターを行いたいCANデータのIDを設定します。

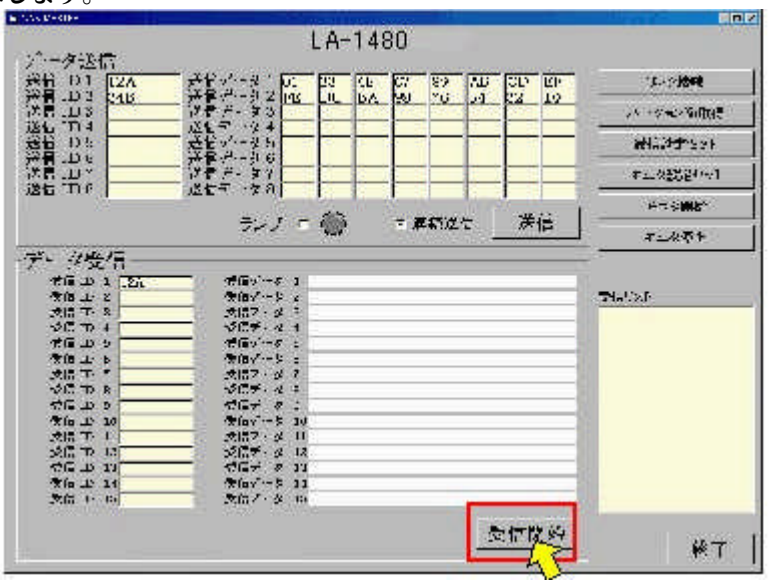
最大15個のIDが設定できます。IDは”7FF"以下に設定して下さい。



3-2　受信開始

受信開始をクリックする事により、受信を開始します。

受信データには、指定したIDのデータ（指定していない個所は、何も表示されません）を、受信リストには全てのデータを表示します。



4　その他のコマンド

4-1　リンク接続

LA-1480との通信を行う際のLA-1480側の初期設定を行います。

本ソフトを立ち上げた際には、自動的に行っておりますので、改めて行う必要はありませんが、LA-1480を立ち上げ直した場合には、リンク接続を行ってください。

4-2　バージョンNo.取得

LA-1480のバージョンNo.を取得します。

バージョンを取得する際には、受信開始ボタンをクリックしてから、行ってください。取得したバージョンは受信リストにASCIIコードで表示されます。表示されたコードの先頭の”00”は受信したと言う事を表していますので、バージョンとは関係有りません。

4-3　通信設定セット

LA-1480と通信を行う為の通信速度の設定等をしています。現在は通信速度500K［bps］と250K［bps］を切換えられます。本ソフトを立ち上げた際には、自動的に行っておりますので、改めて行う必要はありませんが、LA-1480を立ち上げ直した場合には、リンク接続を行ってください。

4-4　モニタ設定セット

LA-1480の通信モニタを行う為の設定をしています。

4-5　モニタ開始

CAN通信をモニタします。

4-6　モニタ停止

CAN通信モニタを停止します。

*1　4項のボタン類は、主に確認に用いております。

*2　本ソフトウェアは、主にデモやトライアル等に用いております。その為、お客様の望まれる機能がおり込まれていない事があります。

● 定格、意匠は改善のため予告なく変更することがあります。
● このカタログに掲載した製品写真は撮影上および印刷場の条件により、実際の色と異なる場合があります。

KENWOOD

⚠注意　正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をお読みください。

● お問い合せは信用ある当店へ

株式会社ケンウッド　ティー・エム・アイ
KENWOOD TMI CORPORATION
本社　(〒226-8525)横浜市緑区白山1-16-2

お問い合わせは各営業所へ

● 仙台営業所	(〒984-0042)仙台市若林区大和町5-32-12（サンライズ大和ビル）	☎(022)239-4491	FAX(022)238-6150
● 北関東営業所	(〒360-0033)熊谷市曙町1-67-1	☎(0485)26-6507	FAX(0485)26-6509
● 首都圏営業所	(〒226-8525)横浜市緑区白山1-16-2	☎(045)939-7055	FAX(045)939-6256
● 名古屋営業所	(〒462-0861)名古屋市北区辻本通1-11	☎(052)917-2340	FAX(052)917-2359
● 大阪営業所	(〒532-0034)大阪市淀川区野中北2-1-22	☎(06)6394-8061	FAX(06)6394-8062
● 九州営業所	(〒815-0035)福岡市南区向野2-8-18	☎(092)551-3621	FAX(092)551-9766
● ホームページ	http://www.kenwoodtmi.co.jp		